

SAFETYDATASHEET(製品安全データシート)

1.製品及び会社情報

【製品名】 Cite ベースコントロール

【会社名】 株式会社ケイトオブ東京

【住所】 東京都渋谷区神宮前 6-19-20 第 15 新井ビル 7 階

【電話番号】 03-6427-7797

【担当部署】 商品部管理課

【使用上の制限】 推奨用途以外に使用される場合には、事前に安全性をご確認ください。

本製品が体内に留意する恐れのあるような用途には使用しないでください。

2.危険有害性の要約

GHS 分類

危険有害性 : 分類できない

GHS ラベル要素

絵表示 : 分類できない

注意喚起語 : 分類できない

危険有害性情報 : 分類できない

注意書き : すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと

: 気分が悪い時は、医師の診断/手当てを受けること

3.組成、成分情報

単一製品、混合物の区分 : 混合物

全成分 : 水、イソペンチルジオール、ペンチレングリコール、BG、加水分解ケラチン
(羊毛)、加水分解コラーゲン、プラセンタエキス、ベントナイト、炭酸水素Na、
水酸化Na、ペンテト酸5Na、フェノキシエタノール

※エタノールの配合量 : 0 w/w%

4.応急処置

吸引した場合 : 患者を直ちに空気の新鮮な場所に移し、安静を保つ。応急措置を施した後、必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合 : 直ちにまぶたを開いて、流水で 15 分以上洗浄する。症状がでた場合等、必要に応じて医師の診断を受ける。

飲み込んだ場合 : 水で口の中を洗浄し、コップ 1~2 杯の水又は牛乳を飲ませて希釈し、直ちに医師の処置を受ける。意識がない場合は口から何も与えてはならない。

5. 火災時の措置

消火剤 : 粉末消火剤、水溶性液体用泡消火剤、二酸化炭素、砂、霧状水

消火方法 : 火元への燃焼源を断ち、適切な消火剤を使用して消火する。消火作業は、可能な限り風上から行う。

使ってはならない消火剤 : 水の使用は、火災を拡大し危険な場合がある。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項 : 関係者以外の立ち入りを禁止する。

: 保護眼鏡等適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項 : 下水、排水、河川等に流さないように注意する。

除去方法 : 少量の場合、乾燥砂、土、おがくず、ウエス等に吸収させて、空容器に回収する。

もしくは速やかに大量の水で洗い流す。多量の場合、盛土等で囲って流出を防止し、安全な場所に導いてから、空容器に回収する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : 取扱いの都度、容器を密閉すること。

: 取扱い後はよく手を洗うこと。

: 目、衣類に付けないこと。

安全取扱い注意事項 : 容器を転倒、落下させ、衝撃を与え、又は引きずる等の乱暴な取扱いをしてはならない。

保管

適切な保管条件：直射日光を避け、換気のよい場所で容器を密閉し、保管すること。
：専用の容器以外に移し替えて保管しないこと。

8. 暴露防止及び保護措置

設備対策：取扱い場所の近くに眼の洗浄及び身体洗浄の為の設備を設置する。取り扱いについては、火気のない換気のよい場所で行う。

管理濃度：設定されていない。

許容濃度：設定されていない。

保護具：必要に応じて防毒マスク、保護手袋、保護眼鏡を着用する。

作業衣：長袖の作業着を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

色調：無色

透明性：透明性あり

臭気：特異なにおい（原料臭）

性状：液体

溶解性：水に溶解

pH(25°C)：10.0 ~ 11.0

粘度(25°C)：情報なし

引火点：情報なし

10. 安定性及び反応性

安定性：通常の実験条件においては安定であり、危険有害な分解生成物は発生しない。

危険有害反応可能性：硝酸、硝酸銀、硝酸水銀、過塩素酸マグネシウムなどの強酸化剤と激しく反応するおそれがある。

避けるべき条件：高温への暴露

混蝕危険物質：強酸化剤

11. 有害性情報

: 情報無し

12. 環境影響情報

: 情報無し

13. 廃棄上の注意

: 廃棄する場合は、関係法規に従って廃棄するか、又は、都道府県知事の許可を受けた産業廃棄物業者に委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

国連分類 : 分類できない

国連番号 : 分類できない

国内規制

陸上輸送 : 労働安全衛生法に定められた輸送方法に従う。

海上輸送 : 船舶安全法に定められた輸送方法に従う。

航空輸送 : 航空法に定められた輸送方法に従う。

輸送の特定の安全対策及び条件

: 「7. 取扱い及び保管時の注意」による他、運搬に際しては容器・包装に漏れ、破損、腐食等のないことを確かめる。転倒、落下、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。

直射日光・高温多湿を避ける。夏場の輸送時においては、熱い鉄板、地面等の上に直接置かないこと。

15. 適用法令

国内法令

医薬品医療機器等法 : 化粧品

消防法 : 情報なし

16. その他の情報

: 上記の記載内容は、現時点で当社が保有している情報に基づき、本製品の安全な取扱いについての参考資料として作成されたもので、製品の品質および安全性を保証するものではありません。危険・有害性の評価は、必ずしも十分ではありませんので、取扱いには十分注意してください。尚、この情報は新しい知見に基づき改訂する事があります